

石川県公報

平成 25 年 3 月 27 日 (水曜日)

号外

(第 28 号)

 目次

規則

石川県訓練手当支給規則の一部を改正する規則
(労働企画課) 1

 規則

石川県訓練手当支給規則の一部を改正する規則を以下に公布する。

平成 11 年 3 月 17 日

石川県知事 谷本正憲

石川県規則第十八号

石川県訓練手当支給規則の一部を改正する規則

石川県訓練手当支給規則(昭和四十一年石川県規則第十四号)の一部を次のとおり改正する。

第三条第一項中「もつ」の下に「公共職業訓練等」を加え、「(求職者」を「及び求職者」、「含む」を「いつ。以下同じ。」又は認定職業訓練(職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律(平成11年法律第四十七号)第四条第一項に規定する認定職業訓練をいつ)に改める。

第九条第一項中「訓練手当受給資格認定申請書(別記様式第一号及び別記様式第一号の二)」を「次の各号に掲げる職業訓練の区分に応じ、当該各号に定める様式による申請書(以下これらを)」に改め、「経由して」の下に「(認定職業訓練に係る認定申請書においては、直接)」を加え、同項に次の各号を加える。

- I 公共職業訓練等 訓練手当受給資格認定申請書(公共職業訓練等用)(別記様式第一号及び別記様式第一号の二)
- II 認定職業訓練 訓練手当受給資格認定申請書(認定職業訓練用)(別記様式第一号の三及び別記様式第一号の四)

第九条第二項中「経由して」の下に「(認定職業訓練に係る認定申請書においては、直接)」を加える。

第十条中「係る訓練手当支給申請書(別記様式第十二号)」を「について、次の各号に掲げる職業訓練の区分に応じ、当該各号に定める様式による申請書」に改め、「経由して」の下に「(認定職業訓練に係る申請書においては、直接)」を加え、同条に次の各号を加える。

- I 公共職業訓練等 訓練手当支給申請書(公共職業訓練等用)(別記様式第十二号)
 - II 認定職業訓練 訓練手当支給申請書(認定職業訓練用)(別記様式第四号)
- 別記様式第一号中「訓練手当受給資格認定申請書」の次に「(公共職業訓練等用)」を加え、「別居しているかの」を「別居している者」に、「公共職業訓練」を「公共職業訓練等」に改める。
- 別記様式第一号の「訓練手当受給資格認定申請書」の次に「(公共職業訓練等用)」を加え、同様式の次に次の二様式を加える。

様式第 1 号の 3 (第 9 条関係)

訓練手当受給資格認定申請書 (認定職業訓練用)

石川県知事 様

平成 年 月 日

申請者氏名

(印)

(記名押印又は署名)

訓練手当の支給を受けたいので下記により申請します。

申請する手当の種類 (該当するものに)		基本手当	受講手当	通所手当	寄宿手当
申請者の状況	ふりがな 氏名		(性別) 男 · 女	(生年月日) 年 月 日生 (満 歳)	
	住所又は居所	(入校前) (入校後)			

扶養親族に関する事項 (寄宿手当の申請者のみ記入)

家族の状況	氏 名	申請者との続柄	年 齢	扶養の有無	同居・別居の別	別居している者の住所又は居所
			歳	有 · 無	同 · 別	
			歳	有 · 無	同 · 別	
			歳	有 · 無	同 · 別	
			歳	有 · 無	同 · 別	
			歳	有 · 無	同 · 別	

求職者給付等の受給資格、生活保護の受給 無 · 有 (該当するものに)

雇用保険求職者手当	船員失業給付金	国家公務員等失業者退職手当	生活保護
その他 ()			

(入校年月日) 平成 年 月 日	(訓練科目)	訓練期間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日
---------------------	--------	------	--------------------------

通所距離(km)	通所手段(該当するものに) 徒歩 バス 鉄道 自動車 その他()
-----------	------------------------------------

寄宿舎の入居状況	入居 (平成 年 月 日) · 入居していない
(支給要件) 雇用対策法施行規則第 条 項 号 (附則第 条 項 号)	
(類似の手当の受給) 無 · 有 ()	(月額) (受給期間) 自 年 月 日 至 年 月 日

添付書類	受講指示書写し	手帳等の写し	通所届	入寮許可書等
	口座振込書	雇用保険、生活保護等		

区分	日額 (月額)	認定年月日	指定口座
----	---------	-------	------

基本手当			金融機関名 支店名 口座番号
受講手当			
通所手当			
寄宿手当			

(備考)			
------	--	--	--

--	--	--	--

様式第 1 号の 4 (第 9 条関係)

訓練手当受給資格認定申請書 (認定職業訓練用) (その 2)
(通所手当関係)

平成 年 月 日

石川県知事 様

申請者住所

氏名

(印)

通所手当の支給を受けたいので次のとおり申請します。

通所の開始年月日

平成 年 月 日

順路	通所方法の別	区間	距離(概算)	所要時間(概算)	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備考
1		住居 から(経由) まで	km	分		円	
2		から(経由) まで	km	分		円	
3		から(経由) まで	km	分		円	
4		から(経由) まで	km	分		円	
5		から(経由) まで	km	分		円	
他に利用できる交 通機関等の名称及 び利用区間等			総通所距離(概算)			km	
			総所要時間(概算)			時間	分
			平均 1箇月間の運賃等の負担額				円

通所経路略図 (経路赤線)

記入上の注意

- この申請書には通常行っている通所の実情のみを記入し、例外的な方法は記入しないで下さい。
- 「通所方法の別」欄には、通所の順路に従い、徒歩、自転車、JR 線等の別を記入して下さい。
- 「乗車券等の種類」欄には、1箇月定期、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記入して下さい。
- 「左欄の乗車券等の額」欄には、1箇月定期の額、10枚綴回数券の額等乗車券等に応する額を記入して下さい。
- 「備考」欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数を記入して下さい。
- 行路と帰路と異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入して下さい。
- 印欄には記入しないで下さい。

出身都道府県処理欄	該当 交通機関等利用 自転車等使用 原動機付自転車等 使用 非該当 理由:	順路	算出の基礎となる交通機関等		定期券・回数券その他の別	1箇月の運賃等の額
			交通機関等の名称	利用区間		
		1				円
		2				円
		3				円
		4				円
		5				円
1箇月の運賃等の額の総額					円	

式第4号「訓練手当支給申請書」に次に「(公共職業訓練等用)」を加へ、回数が6回に次の1欄が加へ
N°

様式第4号 (第10条関係)

訓練手当支給申請書 (認定職業訓練用) (年 月分)				
石川県知事 様				
年 月 日				
住所				
氏名 (印)				
(記名押印又は署名)				
年 月分の訓練手当の支給を次のとおり申請します。				
支 給 申 請 内 容	訓練期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
	訓練が行われなかった日数	日		
	訓練を受けなかった日数			
	やむを得ない理由による日数	日		
	うち疾病又は負傷により連続して14日を超えた日数	日		
	やむを得ない理由のない日数	日		
	訓練を受けた日数	日		
	家族と別居して寄宿していない日数	日		
	添付書類 (やむを得ない理由に係る証明書等)	医師の診断書等 遅延証明書等 その他 ()		
手 当 内 訳	基 本 手 当	日 数	日	
		日 額	円	
		金 額	円	
	受 講 手 当	日 数	日	
		日 額	円	
		金 額	円	
	通 所 手 当	日 数	日	
		日 額	円	
		金 額	円	
	寄 宿 手 当	日 数	日	
		日 額	円	
		金 額	円	
		合計額	円	
	当月請求額	円		
	保留額	円		
認定職業訓練施設による受講証明				
右のカレンダーの該当する日に印を付けて ください。	(1) 職業訓練が行われなかった日 = 印 (取消線) (2) 職業訓練を受けなかった日 × 印	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		
特記事項				
上記の記載事実に誤りのないことを証明する。				
平成 年 月 日				
(認定職業訓練の施設の長の職氏名) 印				

附 則

この規則は、平成二十五年四月一日から施行する。

